

まちの日記帳



積丹のご当地グルメをPR オータムフェスト2012に出店

9/14 ~19

札幌大通公園を会場に道内のうまいものが集結するイベント『オータムフェスト2012』に今年も積丹観光協会が出店し、積丹グルメと特産品をPRしました。

オータムフェスト出店は今年で5年目、すっかりお馴染みとなった積丹町のブースを目当てに訪れるファンも多く、ウニとアワビの炊き込みご飯やウニ焼き、積丹ザンギの提供に長蛇の列ができるほどの盛況ぶりでした。

このほか、珍味やどっこいまんじゅう、丹水などの特産品も販売され、多くの来場者が積丹の味覚を堪能しました。



子ども神輿や相撲で賑わう秋祭り 多茂木神社祭典

9/22 9/23

秋晴れのもと美国町の多茂木神社の祭典が行われました。22日の宵宮祭では、多茂木町内会の皆さんによる焼きそばやフランクフルトが振る舞われたほか、豪華景品が当たる恒例のビンゴ大会が開催。また、翌23日には、子どもたちによる神輿渡御が行われました。



大人顔負けの堂々とした天狗の姿や威勢のいい神輿の火渡りに、歓声や拍手が上がりました。

また、お祭りの最後に行われた子ども相撲では、ちびっこ力士たちによる名勝負が繰り広げられ、お祭りをさらに盛り上げていました。



わが町をきれいに！ 美国宝寿会が清掃活動に汗

9/23

美国宝寿会（小寺猛会長・会員82人）による清掃活動が美国町の憩いの広場で行われました。

この活動は、全国老人クラブが“仲間と集い、高齢者の元気な姿を示そう！”をスローガンに、9月20日を『社会奉仕の日』と設定し、全国で展開されている社会奉仕活動に合わせて毎年行われているものです。

この日、参加した16人はゴミ袋や鎌を片手に落ち葉や雑草の除去作業を中心に約1時間半の清掃活動に汗を流しました。

また、清掃後には、アイスクリームを食べながらの雑談会。疲れを癒す楽しいひとときとなりました。



▲最後はきれいになった公園で記念撮影

元気いっぱい！親子でハッスル 第34回みなと保育所運動会

10/6

第34回みなと保育所運動会が日司小学校体育館で行われました。

園児6人は、日頃の練習の成果を発揮し、かけっこや玉入れなどの競技や遊戯にと大活躍。元気いっぱいの笑顔と真剣に取り組む姿がとても微笑ましく、会場からは大きな声援と拍手が送られていました。

また、お父さんお母さんもビデオカメラを片手に声援を送ったり競技に参加したりと大忙し。特に紅白対抗のリレーでは白熱した戦いが繰り広げられ、会場は一層盛り上がりを見せていました。



血液サラサラでみんな健康に！ テレビ健康ネットワーク講演会

10/6

喜茂別町、ニセコ町、島牧村、積丹町の4町村が共同で実施しているITを活用したモデル事業「遠隔健康相談」の相談医師でテレビなどでお馴染みの栗原クリニック東京・日本橋院長栗原毅先生をお招きし、4町村長と110人が参加し、テレビ健康ネットワーク講演会が行われました。

講演に先立ち、各町村の健康サポート隊による活動報告が行われ、当町からは美国宝寿会の小寺猛会長が「みんなで楽しく取り組んでいます。健康づくりに大きな成果が表れていると感じています。」などと報告しました。

その後、栗原先生の健康づくりにかかわる日常生活や食生活について解りやすい講演が行われ、参加者はうなずきながら真剣に耳を傾けていました。



上手に仕上がりました！ 第6回少年教室「花餅づくり」

10/13

町教育委員会が主催する第6回少年教室が総合文化センターで開催され、8人の小学生が参加しました。

今回の教室は、美国婦人会の戸来和子さんを講師にお招きし「花餅（花団子）」づくりに挑戦。参加者のほとんどが初めての体験となりました。

子供たちは、型枠を使って花や果物をあしらったり、また、まるで粘土細工のようにユニークな発想で、お寿司や目玉焼き、お魚など色鮮やかで楽しい花餅が仕上がりました。

子どもたちは、自分の作った作品に満足気。教室に笑顔の花を咲かせました。

